

山口県 山口市教育委員会

学校運営協議会に児童生徒も参加し、三者の熟議で築くコミュニティ・スクール

しまし
山口市立島地小学校

令和3年度 地域連携カリキ

校長	副校長	教務主任	生活指導主任	体育主任	音楽主任	図画工作主任	特別活動主任	学校事務主任	保健室長	養護教諭	児童生徒代表	地域連携推進員
地域連携推進室	地域連携推進室	地域連携推進室	地域連携推進室	地域連携推進室	地域連携推進室	地域連携推進室	地域連携推進室	地域連携推進室	地域連携推進室	地域連携推進室	地域連携推進室	地域連携推進室

◀島地小学校では、2021年度、地域・学校・子どもの三者で熟議を重ね、地域連携カリキュラムを作成。写真の縦項目は「めざす児童像」の「自分を大切に」「まわりの人を大切に」「ふるさとを大切に」で、それぞれの育成につながる具体的な活動案を挙げていった。



▶地域・学校・子どもが連携し、ホタル鑑賞会を実施。子どもたちは、地域の人たちと活動を進める中で、粘り強く他者の意見を聞いて自分の考えを伝えたり、学んだことを生かして「島地ホタルクイズ」を出し合ったりと、コミュニケーション力や表現力を高めていく様子が見られた。



おこし
山口市立小郡中学校



▲小郡中学校では、3年間を通じて地域愛を高め、主体性や自己肯定感を育もうとしている。2年次には、地域の大人と生徒が2～3人で対話をする「未来座」を開催し、生徒がキャリアを考える機会としている。



▶生徒会と地域住民が「地域のためにできること」をテーマに熟議し、市内の駅前でイルミネーションの展示を行った。さらに、地域の清掃活動や保育園との連携などが進行中。活動後に実施した生徒への意識調査では、「地域への関心が高まった」といった結果が表れ、活動が生徒の主体性の育成につながっている様子がうかがえた。

山口県山口市は、2012年度から、全市立小・中学校をコミュニティ・スクールとし、地域と学校の連携を進めてきた。2016年度には、社会教育課と学校教育課の職員からなる「地域連携推進室」を設置。地域と学校の両方の状況を把握し、コミュニティ・スクールの運営を支えている。

2021年度には、同市の教育振興基本計画で示した「やまぐちのまちで育む ふるさとを愛し 豊かな心と健やかな体で 未来を生き抜く子ども」という基本方針の下、学校運営協議会に児童生徒も参加し、地域住民・教職員・児童生徒の三者による運営を始めた。地域連携推進室の福井貴己主幹は、そのねらいを次のように説明する。

「それまでの学校運営協議会では、学校側が教育活動などを説明することに終始する傾向があり、地域の方からは自分たちが参加する意義を問われることもありました。そこで、児童生徒から問いを提示するような学校運営協議

会とすることで、コミュニティ・スクールにかかわる三者が対等に議論することができるのではないかと考えました。子どもたちにも学校づくりの実感を持たせて、自己肯定感を高めていくことにつなげたいという願いもありました」

地域連携推進室の職員は、各学校の学校運営協議会に必ず参加し、熟議のテーマ設定時から児童生徒を交えることや、児童生徒が校内で話し合った上で学校運営協議会に参加することなどを助言し、児童生徒が参加しやすい環境づくりを支援している。また、学校運営協議会に参加する地域学校協働活動推進員を対象に、ファシリテーション研修を実施。2021年度は、小・中学校50校のうち、約20校が「今後、地域をどのようにしていきたいか」「学校目標をどう実現していくか」といったテーマで児童生徒と一緒に議論を行った。

「今後、本推進室ではそうした取り組みを市内全校に紹介し、実践の輪を広げていきたいと考えています」（福井主幹）



社会教育課 主幹
(社会教育主事)
地域連携推進室 主幹
福井貴己
ふくい・たかみ

山口市概要

人口 約19万2,000人 面積 1,023.23km²
 公立学校数 小学校33校、中学校17校
 児童生徒数 約1万4,500人
 地域連携推進室職員数 12人
 電話 083-934-2865 (社会教育・生涯学習担当)

Web VIEWnext ONLINE

山口市教育委員会が支援する地域と学校の連携をウェブサイトで詳しく紹介！右記の2次元コードからアクセスできます。

